

# 電気料金の改定申請について

## 1. 原価算定における前提諸元

- 原価算定期間は、平成25年度～27年度の3年間。
- 販売電力量は、節電影響等による減少を見込んで想定。
- 原油価格・為替レートは、申請時期の直近3ヶ月の貿易統計価格(平成24年7月～9月までの平均値)を参照。
- 原子力運転計画は、大飯発電所3・4号機に加え、平成25年7月以降、高浜3・4号機の再稼動を織り込み。

	今回改定 (H25～H27) A	前回改定 (H20) B	差 引 C=A-B
販売電力量 (億kWh)	1,446	1,490	▲43
原油価格 (\$/バレル)	105.9	93.0	12.9
為替レート (円/ドル)	78.9	107.0	▲28.1
原子力利用率 (%)	34.5	77.4	▲42.9
事業報酬率 (%)	2.9	3.0	▲0.1
経費対象人員 (人)	22,060	21,737	323

※ 四捨五入の関係で、差引が合わない場合がある。

## 2. 経営効率化の概要

- 平成25年度～27年度の原価算定期間の3年平均で、1,553億円の効率化を申請原価に織り込み。

費用項目	効率化額	主な内容
人件費	345億円	・給料手当の削減 ・採用抑制による人員削減 ・厚生施設の削減等による厚生費の削減 等
燃料費・ 購入電力料	486億円	・姫路第二発電所のコンバインドサイクル化による燃料費削減 ・卸電力取引所から安価な電力購入を行うことによる燃料費削減 等
設備投資 関連費用	66億円	・競争的発注方法の拡大等による発注価格の削減 等
修繕費	287億円	・競争的発注方法の拡大等による発注価格の削減 ・スマートメーターの単価低減 等
諸経費等	370億円	・寄付金、諸会費、団体費等の削減 ・広告費等の広報活動費用の削減 ・研究費の削減 等
合計	1,553億円	

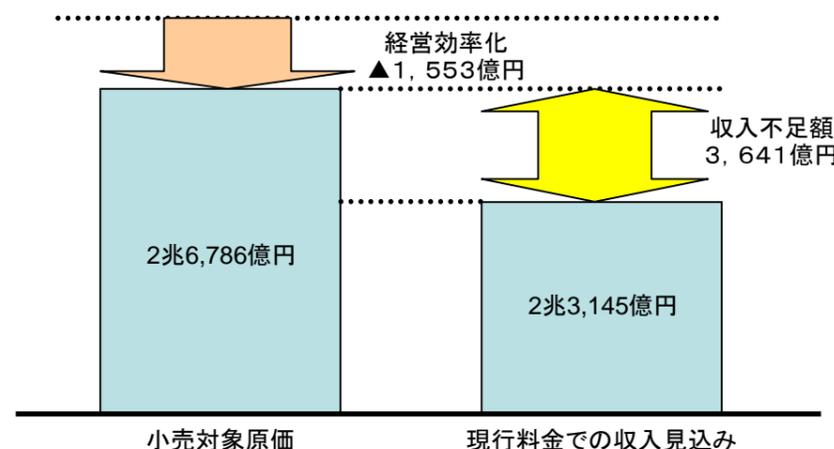
※ 四捨五入の関係で、合計が一致していない。

※ これまでの取組み

- 早期退職や組織・業務運営の見直し等により、約4,000名の人員を削減。(平成11～23年度末)
- 営業所を統廃合し、41箇所から17箇所へ削減(平成14～15年度)
- 鉄塔跡地の売却、事業所の統廃合、社宅・寮の効率化等により生み出された土地の売却・貸与

## 3. 今回改定における料金原価

- 1,553億円の効率化を実施するものの、原子力発電所の再稼動の遅れにより、火力燃料費等の負担が大幅に増加。
- その結果、小売対象原価は2兆6,786億円となる一方で、現行料金を継続した場合の収入見込みは、2兆3,145億円となり、収入不足額は3,641億円となる。



【小売対象原価の内訳】

	平成25～27年度平均	構成比
人件費	1,934億円	7.2%
燃料費	9,321億円	34.8%
購入電力料	3,269億円	12.2%
修繕費	2,654億円	9.9%
減価償却費	2,965億円	11.1%
事業報酬	1,360億円	5.1%
公租公課	1,761億円	6.6%
その他	3,521億円	13.1%
合計	2兆6,786億円	100.0%

※ 四捨五入の関係で、合計が一致していない。

## 4. 料金改定の概要

- 上記の料金原価にて算定した結果、平成25年4月1日から  
**規制分野平均 : 2.43円/kWh (11.88%)** の値上げを申請  
**自由化分野平均 : 2.57円/kWh (19.23%)** の値上げをお願い

### ○主な小売料金(規制分野)の改定内容

#### ①お客さまのご負担軽減につながる取組み【従量電灯】

3段階料金制度である従量電灯において、暮らしに不可欠な電気ご使用量に相当する第1段階料金について値上げ幅を小さく、第3段階料金については省エネ推進という観点から値上げ幅を大きく設定。

<従量電灯Aの場合>



#### ②お客さまの選択肢拡大につながる取組み【はぴeタイム(季節別時間帯別電灯)】

より多くのお客さまに、負荷平準化によって電気料金を削減できる「はぴeタイム」をお選びいただけるよう、ご加入条件の一部を変更(夜間蓄熱式機器保有要件を廃止)。

また、はぴeプラン(オール電化割引)については、平成27年4月1日以降、新規のご加入を停止。

#### ③お客さまからのご意見、ご要望にお応えする取組み【延滞利息制度の導入】

これまでの「早遅収料金制度」を廃止し、「延滞利息制度」を導入。

### ○お客さまへのご説明について

- お客さまに対しては、当社ホームページ上でのお知らせの他、検針時におけるチラシの配布等を通じて、値上げ申請に至った背景、経営効率化の取組み等について、幅広くお知らせ。
- また、お客さま訪問時等、あらゆる機会を通じて丁寧にご説明。さらに、各種団体へも積極的にご説明を実施。